

クラス: 番号: 氏名: _____ グループ 分野

- (1) (テーマ) どのように、この研究を名づけるか。
- (2) (研究の動機・獲得目標) 何故、この研究をするのか、この研究で何を獲得したいのか。
- (3) (先行研究) ……この研究結果を誰に伝えたいか(訴えたいのか)
- (4) (研究対象) 何を(誰を)対象とするのか。
- (5) (研究方法) どんな方法でデータを収集するのか。
- (6) (意義) この研究にはどんな意義があるのか。
- (7) (限界) この研究にはどんな限界があるのか。
- (8) (研究日程) この研究にはどれだけの期間がかかるのか。

例

- (1) (テーマ) どのように、この研究を名づけるか。

最も効果的な英単語の学習(暗記)方法は何か。

- (2) (研究の動機・獲得目標) 何故、この研究をするのか、この研究で何を獲得したいのか。

なかなか英単語が覚えられず、英単語テストでは合格ラインギリギリの点しか取れないので、効果的かつ能率的かつ英単語学習(暗記)方法を探し出したため。

- (3) (先行研究) …この研究結果を誰に伝えたいか(訴えたいのか)

同級生全員に伝えたい。

- (4) (研究対象) 何を(誰を)対象とするのか。

前期 → 決定したグループ内の3人を被験者とする。

後期 → 3人(グループ外10人×3タイプ)とする。

- (5) (研究方法) どんな方法でデータを収集するのか。

異なる暗記方法を3種類決め、それぞれ試験前に指定された暗記方法と学習時間で予習をしてもらう。→実際に試験を受け、毎回結果を記録していく。

- (6) (意義) この研究にはどんな意義があるのか。

忙しい毎日を送る高校生に朗報となる学習方法を伝えられる。

- (7) (限界) この研究にはどんな限界があるのか。

本当に指定された手順で予習をしたのか自己申告でしか確認できない。

被験者を確保すること。前期は3人だけなので考察は妥当なのか。

- (8) (研究日程) この研究にはどれだけの期間がかかるのか。

5月13日(火)に研究グループが決定するので、グループ内でどの暗記方法するのか役割を決める。その後、中間発表用のまとめとして6月3日(火)の第4回英単語テストから7月22日(火)の第11回までの8回分の結果(得点)の平均点を出し、比較考察する。

第12回(9/16)から第22回(12/16)までの11回分のデータを追加収集して最終的な比較考察をしてポスターを完成させる。

つまり 6月から1月までの7か月間(1, 2月は発表練習期間)